

令和3年4月20日

藤沢工科高等学校生徒・保護者の皆さんへ

藤沢工科高等学校
校長 日置 賢司

まん延防止等重点措置の実施期間中における本校の教育活動について（お知らせ）

学校では新年度がスタートしたばかりですが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況は、ウィルスの変異株による感染の広まりとともに、感染拡大が終息するとは全くもって判じられない状態が続いています。このような状況下で皆さまもご承知のとおり、本県も4月20日より5月11日までの期間、まん延防止等重点措置の対象として感染拡大防止に取り組むこととなりました。このことを受け、県教委員会では県下の県立学校に対して通知を発出したしました。

まん延防止等重点措置の実施期間中における県立高等学校等の教育活動等について（通知）

⇒ http://www.pref.kanagawa.jp/documents/59581/210416_highschool_notice.pdf

本校ではこれまでも、時差登校や校内でのマスクの着用と昼食時の黙食の徹底をはじめとした、校内における感染及び感染拡大防止の取組を徹底してまいりましたが、この状況を踏まえ、生徒の命と健康を守るため、これまでの感染及び感染拡大防止の措置を、学校全体で引き続き徹底してまいりたいと考えています。

また、修学旅行や遠足、体育祭などの学校行事につきましても、県の指示や現状を鑑みて、中止または延期等の対応を取らざるを得ないことになります。代替行事等、詳細については改めてお知らせいたしますが、何卒、ご理解ご協力をお願いいたします。

さらに、校内における感染防止の対策と併せて重要なことが、各ご家庭におけるご協力です。つきましては、生徒にとってかけがえのない学びの場である学校が、生徒が毎日元気に通うことができる場所であり続けられるため、一人ひとりの生徒及び保護者の皆様におかれましては、あらためて、次のことを徹底していただきますよう、心からお願いします。

《生徒及びご家庭の皆様にお取り組みいただきたいこと》

◎生徒に体調不良等がある場合

- ・発熱等、体調が悪い場合は、必ず学校に連絡したうえ、決して登校しないでください。
また、必ず、ただちにかかりつけの医師等に電話で相談して、通院して受診すべきか、自宅で療養すべきか、感染の可能性はあるかなどについて、詳しく指示を仰いてください。なお、医師とのやりとりの内容についても、学校にお知らせください。
- ・PCR検査（抗体検査を含む）を受けたまたは受けることになった場合、保健所より濃厚接触者として特定された場合は、速やかに学校に連絡をしてください。
- ※**注意** PCR検査（抗体検査を含む）で陽性が判明した場合は、必ず直ちに学校に連絡をしてください。
休業日の場合も必ず学校に連絡してください。折り返し担当から確認の電話をします。

次頁に続く⇒

◎ご家族の方等に体調不良等がある場合

- ・生徒ではなく、ご同居のご家族の方や接する機会が多いご親族の方等が PCR 検査等を受けたり、検査を未受検でも発熱等により体調が悪く、感染が疑われる場合も、保護者の方は生徒が登校する前に、必ず学校に連絡してください。
- ・ご体調のすぐれない方におかれては、必ず、ただちにかかりつけの医師等に電話で相談して、通院して受診すべきか、自宅で療養すべきか、感染の可能性はあるか、生徒の通学についてどう考えるかなどについて、詳しく指示を仰いでください。なお、医師とのやりとりの内容についても、学校にお知らせください。

◎ご家庭における日常的な感染防止について（厚生労働省 HP 参照）

- ・トイレやお風呂等共用する場所を含め、防寒に注意しつつ室内の換気に努めましょう。
- ・こまめに手洗いや手指の消毒をしましょう。
- ・取手、ドアノブなど、共用する部分をできるだけ消毒しましょう。タオルや食器、箸、スプーン等を共用しないことも大事です。
- ・鼻をかんだティッシュや消毒に使用した紙などのゴミはすぐにビニール袋に入れ、密閉して捨てましょう。
- ・その他、ご家庭の状況に応じて効果的と思われることに取り組みましょう。

◎生徒の放課後や休日の過ごし方について

- ・不要不急の外出を避け、学校にいるときと同じ気持ちで感染防止に努めましょう。
- ・複数の人数での会食やマスクを外した状態での会話はしないようにしましょう。

問合せ先

副校長 三文字、教頭 熊澤

電 話 0466- 43- 3402（代表）